

"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs



Chartered April 11.1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Yoshitaka Hukuhara 〒659-0023 14-20-714 Kusunoki-cho Ashiya  
 Hyogo.JAPAN  
 Mail : y-fukuhara@ae.auone-net.jp Tel 0797-38-8332

## 主 題

国際協会会長 IP Isaac Palathinkal  
 言葉より行動を Theme: Talk Less, Do More  
 アジア地域会長 岡野泰和  
 未来を始めよう、今すぐに Start Future Now  
 西日本区理事 松本武彦  
 響きあい、ともに歩む  
 To walk together, echoing each other  
 六甲部部長 多胡葉子  
 あなたとわたしの Y's ダムを YMCA とともに-コース、交流、地域-  
 Y's dom is yours and ours. Let's share it with YMCA  
 Youth, Friendship and Community-  
 芦屋クラブ会長 福原吉孝  
 ハツラツと爽やかなワイズの活動を地域社会に広げよう  
 Let our actions Shine in the Community!

会 長 福原吉孝  
 直前会長 羽太英樹  
 副 会 長 五十嵐政二・堤 清  
 書 記 柏原佳子・羽太英樹  
 会 計 桑野友子  
 監 事 田舎庸男  
 連絡主事 藤田良祐  
 六 甲 部 羽太英樹 (広報主査)  
 上野恭男 (六甲部監事)

12

DEC, 2014  
 211号

## 12月強調月間 EMC- E・YES

書記 柏原佳子  
 E はExtension(新クラブ設立)。YES は、新クラブ設立を支援する基金です。この献金で集められた資金の2/3は、集められたエリアに戻され、エリアの中で使われます。E(エクステンション・新クラブ設立)M(メンバーシップ・会員間の交流 親睦 新会員の獲得)C(コンゼーション・クラブの基盤 健全な維持 存続と意識の高揚)とあります。E・YES を達成するためには下記の事が重要になって来るのではないのでしょうか。C が基盤でM がありその上にE が乗ると考えC 基盤 規律の有る例会作り(時間厳守・プログラム構成・司会進行の重要さ等)M 親睦 メンバー増強は親睦からだと思っております。クラブレベルでメンバーゲストに合う誘い方等を模索して頂き参加しやすい環境を作るのも大事で、まずは慣れてもらう事から始めましょう。河原正浩 EMC 事業主任以上、理事通信 12月号の河原主任のお言葉を転載しましたが、芦屋クラブはEはともかくとして、Cは賞を頂いていますし、お仲間を増やしたいものです。その心は「楽しくなければワイズではない」でしょうか。一度お誘いした方が、また参加したいと思う素敵な例会を心がけましょう。皆様と共に……。

## 今月の聖句

エフラタのベツレヘムよ、お前はユダの氏族の中でいと小さき者。お前の中から、わたしのためにイスラエルを治める者が出る。彼の出生は古く、永遠の昔にさかのぼる。  
 <旧約聖書 ミカ書 5:1>

## クリスマス祝会プログラム

と き: 2014年12月23日(日) 18:00~21:15  
 と ころ: ホテル竹園3F  
 司 会: 福原吉孝、柏原佳子 (敬称略)  
 開会点鐘 福原吉孝会長  
 ワイズソング斉唱 一同  
**第1部 礼拝**  
 奨励「星に導かれて」 権甲植伝道師  
 来賓、祝辞挨拶 中道基夫 YMCA 会長  
**第2部 ミュージックアワー** ボトムズ・アップ  
**第3部 会食、歓談**  
 食前感謝 水野雄二神戸 YMCA 総主事  
 乾杯挨拶 多胡葉子六甲部部長  
**第4部 パラダイスアワー**  
 オークション  
 ミュージック&ダンスタイム シンペエ&スパイシーエンゼル  
 ファイナーレ  
 YMCAへ献金贈呈 福原吉孝会長  
 閉会挨拶 羽太英樹直前会長  
 閉会点鐘 福原吉孝会長

## 11月例会出席表

第1例会出席者	例会出席率	BF切手	0g
メンバー 13名	出席者 13名	累計	0g
ビジター 0名	メイクアップ 2名		
ゲスト 1名	合計 15名		
メネット 1名	在籍者 18名		
コメント 0名	(広義会員1名)		
合計 15名	出席率 88.24%	ニコニコ	12,735円
		累計	75,114円

## 11月第1例会報告

11月は珍しくビジターのいない内々の例会となった。福原会長の開会点鐘、そして羽太メンによる聖句朗読と深みに降り立ったメッセージを聞くことができた。藤川メンによる食前感謝を経てハンバーグディナー。ボリュームたっぷり、味もよし。この日のゲスト、阪田さんはたまたま余分となったハンバーグをゲット、2つをこなし、さすが若手の食欲に感嘆した。



続いて阪田さんの YMCA 余島キャンプのお話し。スライドを交え、魅力の余島を紹介、YMCA が誇るキャンプの様子を伝えてくださった。東北被災児を招待しての5日キャンプでは、初めは硬い子供たちがリーダーや仲間との交流を通して和らぎ、別れの時には涙を流す経験の紹介に感動を覚えた。YMCA のキャンプは素晴らしい実績をもっており、この東北震災児の招待に当たっても三菱商事が「キャンプはYMCA」と評価いただき、2億6千万円の助成をいただいたことがその証左である。先日天に召された今井顧問が余島キャンプ創設の決断をされ、そこで育ったメンバーが今も神戸 YMCA のボランティアとして活躍していることはよく知られている。阪田さんは余島を中心に活動を続けてきており、実践に基づいた「魅力の余島、人を育てる余島」を実感させてくださった。キャンプは YMCA の宝、機会があれば余島を訪れる勧めが伝わってきた。

第2例会議事録承認、今井顧問召天・水野総主事退任という予期せぬ報告を含んだ YMCA ニュース、誕生祝い等が続き、今月もテイコク主義の範囲でお開きとなった。

島田 恒

## 「東日本大震災」講演会

「盛岡 YMCA 宮古地域震災復興事業の支援の輪を拡げる活動」と題して講師：濱塚有史盛岡 YMCA 総主事、斉藤勉 宮古ボランティアセンター長による講演が11月29日御影クラッセで開催されました。濱塚総主事はもりおかクラブの書記をされており、井上修三ご夫妻が芦屋クラブとのDMC 交流もありおいでになったので、DBC の主役を務めた吉岡元ワイズも参加されました。

未公開のビデオを流してからの講演は、息詰まるような緊迫

感のなか 70 人余りの聴衆を前にして、圧倒的なインパクトを我々に与えました。



津波の破壊力はすさまじく、一瞬にして平和な世界を破壊し、家族、友人、知人を引き裂きました。そして原発の事故にもつながりました。濱塚盛岡 YMCA 総主事、斉藤勉 宮古ボランティア



センター長は、被害のあった1週間後にボランティアセンターを立ち上げ広く被害者へ救援の手を差し伸べ、3年たったこれからもまだまだ

支援を続けていこうと決意を示してくれました。YMCA の知名度が大きい地区でしたが、今では大きな信頼関係を地域住民と行政とも結んで、活動を続けていることを知りました。

西宮クラブの力は凄い！このような講演会を企画し、もりおかクラブとの DBC クラブである芦屋クラブを暖かく誘って下さってありがとうございます。柏原、桑野、羽太、福原、都筑、篠坂、上野が参加しました。

上野恭男

## 講演会後の懇親会

衝撃的な震災のDVDを拝見し、声もでないほどの強烈な印象であった。当時、大変な震災であった事を思い出していた。さらに現在まで息の長い宮古ボランティアセンターの活



動実態報告の講演があった。地元根差した地道で一步一步と着実に活動している報告を拝聴しYMCA活動が素晴らしく、誇りに思う気持ちであった。これからも息長く支援をしていきたいという感想である。

さて、その後「なだ番」での懇親会であるが、芦屋クラブとDBC締結した友好クラブである盛岡クラブから井上ご夫妻も参加され、芦屋クラブから7名、芦屋クラブOBの吉岡氏も駆けつけ楽しい交流の場となった。特に吉岡氏は盛岡クラブとDBCを締結した功労者であり、懐かしそうに井上ご夫妻と懇親されていたのが印象的であった。参加者は盛岡クラブを初め、長浜、京都、大阪各クラブからも大勢参加され、ワイズ活動の披露などがあり賑やかな交流となった。

このあと、西宮クラブ山本ワイズの別宅に、もりおかクラブの皆さんが宿泊するので、そこで3次会となった。芦屋クラブからの差し入れの赤ワインを皆でいただきながら、もりおかクラブ、西宮クラブとの交流を楽しんだ。

これからは震災後の支援を考えるとともに盛岡クラブ、宮古ボランティアセンターの息の長い活動に敬意を表し、支援の輪を広げる活動に協力していきたいという気持ちであった。

会長 福原吉孝

## 芦屋クラブの皆様と交流

もりおかクラブ 井上修三

平成26年11月29日(土)ユースプラザ EASTで開催された「盛岡 YMCA 宮古震災地域復興事業の支援の輪を広げる講演会」(西宮クラブ主催)にメネットと共に参加を致しました。

芦屋クラブからは元会員を含め9名の参加と関心の高さを知ることができました。震災直後より物心金多面で支援を賜り、今も心に留めていただき、感謝するのみです。

DBC締結以来の御地への訪問でしたが、温かく迎えていただき、胸にこみ上げるものがありました。

日頃から疎遠を気にかけておりましたが、プリテンを通してお互いの様子を知ることができることでよしと納得をしているつもりでしたが、やはり、直接お目にかかって会話が交わせることの素晴らしさを実感いたしました。

それにしてもDBC締結時会長を務めておられた、柏原ウイメン(現交流委員)の微に入り細に渡る心遣い、実行力には現役を理由に決して積極的ではない我が身を恥じるばかりです。貴重な時間を有効に生かした11月29日となりました。

復興支援はこれからが正念場、心して向き合っていくことが要求されます。体調を整え、小さな力を出し合って第1目標 2020年までの継続支援に取り組みたいものです。芦屋クラブの皆様どうぞこれからもよろしく願いいたします。

## <エッセイ> 消えていく・・・

こよなく愛した大阪店(本町)は8年前に、神戸店(元町)も数年前に無くなった。こだわりの(仏)ピクルス・粒マスタード・(伊)バジルペースト・(英)マーマレード等を求め長年利用させて頂いたあの《老舗ストア・輸入食品商社・明治屋の小売部門》大阪店。大正末期のクラシックビルの一

階で昔の銀行の如く天井は高く内壁共に漆喰仕上げ、クラシックな陳列棚と輸入食品群、珍しい観葉植物に囲まれた奥には磨かれた真鍮とチーク材と思われるカウンター(7席)と小さめの上品なテーブル席が少々、懐かしいエプロン姿のウイトレス、れっきとした(パーラー)がある。買い物が終わればちょっと一息。自社食材をふんだんに使用した軽食ほか、ブランデーの香り豊かなフルーツケーキ・セイロン茶葉の濃いめのミルクティー・小岩井牧場特製バニラアイスクリーム等々を。夕方からはカウンターで明治屋が総代理店のスコッチウイスキーの数々を米国産のバターピーナッツでワンショットも。近くの北浜・三越(これも今はなき)からの顧客も多く白髪のもダンな御婦人もチラホラ。「舶来品がぶれ」の嬉しがりやと云われればそれまでだが、かような楽しくゆっくり買い物できるお店がどんどん消えてゆく。ご存知の方もあろうが(明治屋・小岩井牧場)は(三菱グループ)の一つで、三菱財閥の創始者・岩崎弥太郎(坂本竜馬・中岡慎太郎と共に土佐藩士の一人で幕末・維新の人)の肝いりで明治後期に西洋の食材品商社を…。閉業日の夕暮れに最後のワンショットを寂しくやっていると担当部長がご丁寧に挨拶に…。時代の流れは止まらず、合理化優先で儚く消えてゆくのか…。洋書と逸品を扱うあの《丸善》も大阪・京都から消え、かつての心齋橋筋・元町の風情も…。

篠坂幸彦

## 11月第2例会懇親会

26日、柏原邸での第2例会の後お待ちかねの懇親会が行われました。クリスマスに向けて議題も多く、討議が熱を帯びながらも福原会長のコントロールよろしく第2例会をとじました。オフホワイトを基調にした広い空間にややクラシックな飾り棚がとけ込んでまるで夢(理想)の暮らしの展示場さながら、分厚いガラスのテーブルに置かれたバラのオレンジ系のトーンが大理石のタイルにはえていました。さて、程よく冷えたスペイン産の発砲酒で乾杯、「健康の為に?」「ワイズの更なる発展の為に?」「Cheers!」って言うんだ、「いや、Bottoms up!」では?「カンパイ!」目的も理由もどうでも良かったようです。一気に雰囲気はほぐれて笑い声であふれかえりました。前もって差し入れて下さった篠坂メンのワイン、デコレーションにもなっていたフルーツ、独特の風味を持ったバゲット、「やあ、コロッケ!」と迎えられた堤メンのコロッケはまだ暖かく、新鮮な秋刀魚の酢漬けは上野板長の味、固まりから削り取るのに苦心をした生ハムは味よし形悪し、大きな皿にもられた豆腐サラダ、クリスマスさながらのチキンに手羽のタレやき、クラッカーにパテ、ほか、勿論インカをめざめもほくほくで登場、いずれも赤、白ワインに申し分無くマッチ。最後に輪になってすわり童心にかえって「はい、パハリコさん、はい、～さ～ん」と興じ、Adventの更なる前祝いに心も体も豊かにみたまされました。お風邪の為に、所用のために意に反してご欠席のかたにはお気の毒さまでした。

五十嵐かほる



## 青少年奉仕賞を受賞

東山荘で開催された「YMCA 大会」で島田恒ワイズに青少年奉仕賞が授与されました。本人の弁によると、「常議員としての奉仕、職員研修担当、そして皆さまと共にしてきたワイズ活動」などによるとのこと。この賞はわがクラブでは先の上野ワイズが受賞されています。

## 11 月第 2 例会議事録(抄)

と き: 10 月 22 日(水)18:30~20:30

と ころ: 柏原佳子ワイズ宅

<出席者>

敬称略

福原吉孝、五十嵐政二・かほる、上野恭男、柏原佳子、桑野友子、篠坂幸彦、島田 恒、堤 清、藤田良祐、羽太英樹(11 名)(畠中メネット(懇親会))

<議案>

今後の例会予定

12 月クリスマス祝会(12 月 23 日)

\* 昨年のタイムテーブルに添って式次第と役割分担を確認。

\* 来賓挨拶の後、神戸 YMCA 建築献金 30 万円の贈呈式を行う。

\* 礼拝説教者として権甲植メン、来賓招待者として中道基夫理事長、水野雄二総主事、多胡葉子六甲部長に出席依頼。

\* カントリーバンド「ボトムズ・アップ」とのコンタクトを篠坂メンに依頼。

\* 六甲部他クラブのクリスマス例会に分担してアピール出席する。

\* チラシ、プログラム印刷物は上野メンと桑野メンが担当。

\* 名札作成は堤メン。

\* ファンドとしてゆずボン酢、みどりクッキーは手配済み。

\* カウボーイハット在庫 12 個購入済み。

・12 月第 2 例会(クリスマス準備)12 月 17 日(水) 場所: ホテル竹園 1F ラールー 17:00~ プリテン委員会、17:30~ 第 2 例会、オークションの品を持参願う。

・1 月例会 1 月 21 日(水)スピーチ: 藤川晃成ワイズ。

・10 月度会計報告、チャリティラン、じゃがいもファンド集計が桑野会計よりあり了承。

・盛岡 YMCA 濱塚有史総主事講演会と懇親会: 11 月 29 日(土)井上修三夫妻の懇親会費用は芦屋クラブ負担。

・YY フォーラム(於: 神戸栄光教会): 1 月 17 日

・神戸 YMCA 支援チャリティー・イベント(於: カトリック神戸中央教会): 1 月 24 日(土)

基調講演: プロ野球解説者 田口 壮氏

神戸 YMCA 建築支援募金のための六甲部長肝いりのイベントであり、六甲部各クラブにチケット(¥1000)30 枚の割り当てが来ている。次の例会で購入願う。

チヂミ用に鉄板の保管管理を都筑メンに依頼する。

西宮クラブに託したもりおクラブへの支援金に礼状があった。

畠中光成ワイズへの支援は、会員個人として協力する。

以上

## YMCA ニュース

### 1. 今井鎮雄名誉顧問ご逝去

11 月 3 日(月)、今井鎮雄名誉顧問が天に召されました。93 歳でした。今井顧問は神戸 YMCA 第 6 代総主事として 21 年の長きにわたって指導され、現在の神戸 YMCA の発展を築かれました。今井顧問が残された「YMCA にとって何が大切なことなのか」という問いをかみしめながら、未来に向かっていきたいと思います。今井顧問に心から感謝しつつ、哀悼の意を表し、御霊の平安を祈ります。なお、お別れ会は次の通りです。

・お別れ会 2 月 8 日(日)15 時~ 会費 3,000 円

・献花式 同日 16 時 30 分~ 会費不要

・場所 神戸ピートピアホテル ポートピアホール

### 2. 総主事の退任と選任

水野総主事が 2015 年 3 月末日をもって任期満了により総主事職を退任することが決議されました。2002 年 4 月に就任して以来、13 年間、総主事職を務めました。また、次期総主事には、井上真二氏が選任されました。2015 年 4 月 1 日より、総主事に就任すると共に公益財団法人専務理事に、また規定により学校法人及び社会福祉法人の理事長に就任します。就任式は 4 月 19 日(日)の予定。

### 3. 第 18 回日本 YMCA 大会、開催

11 月 22 日(土)~24 日(月)に東山荘において、行なわれ、全国から 307 名の会員、ワイズメン、ユースボランティア、職員などが集まりました。

### 4. 今後の予定

2014 震災 YY フォーラム

「共にいたみ、希望に生きる」をテーマとして、阪神淡路大震災から 20 年のこの日、是非、ご参加ください。

日 時: 1 月 17 日(土)午後 1:00 5:00

場 所: 日本キリスト教団神戸栄光教会

連絡主事 藤田良祐

### 編集後記

11 月 3 日に神戸 YMCA 今井鎮雄名誉顧問が天に召されました。昨年、武田理事長の退任記念会のお席で、今井鎮雄先生から芦屋クラブに一度行きたいとお話があり、スピーカーとして今年 1 月例会において頂くことになりました。当日は緊張して準備をし、余島 OB ワイズメンにも多数出席いただきましたが、凜とした立ち姿で、朗々と YMCA への熱い想いを語りかけてくださいました。名誉顧問を偲んで褪せることのない情熱、語り継がれる言葉、決して消えることのない思い出を大切にしたいと思います。

西宮クラブがこの 29 日に主催された東日本大震災の講演は、生々しい DVD の映像と犬の鳴き声が耳に残りません。あまりにも多くの日々の出来事に改めて薄れかけていく心を反省します。NHK 杯のフィギュアグランプリが終わり、エキシビションで羽生選手が震災復興を祈る「花は咲く」の舞いは、静かで美しい。恐怖と傷ついた心が早く消えますようにと祈ります。

柏原佳子